平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名　長谷川香料株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4958　URL　http://www.t-hasegawa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員　(氏名) 長谷川　徳二郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員　(氏名) 海野　隆雄　TEL 03-3241-1151

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	10,255	△3.3	774	△9.4	928	1.7	345	△53.9
23年9月期第1四半期	10,607	4.1	855	110.8	913	69.6	749	237.2

(注)包括利益　24年9月期第1四半期　479百万円　(△33.8%)　23年9月期第1四半期　723百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	8.31	―
23年9月期第1四半期	18.04	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	76,007	59,674	78.5
23年9月期	78,443	59,766	76.2

(参考) 自己資本　24年9月期第1四半期　59,674百万円　23年9月期　59,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	―	10.00	―	15.00	25.00
24年9月期	―				
24年9月期(予想)		10.00	―	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,300	2.7	2,060	14.0	2,180	10.4	1,440	8.0	34.67
通期	45,330	2.4	4,700	2.6	4,960	3.3	3,260	4.6	78.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 長谷川ビジネスサービス株式会社 、 除外 ―社 (社名)
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期1Q	42,708,154 株	23年9月期	42,708,154 株
② 期末自己株式数	24年9月期1Q	1,179,436 株	23年9月期	1,179,436 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期1Q	41,528,718 株	23年9月期1Q	41,529,789 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、企業の生産活動の回復など緩やかに持ち直す動きも見られたものの、欧州債務危機を背景とした海外景気の悪化懸念や急速な円高の進行等、景気が下振れするリスクが存在し、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

一方、香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に対する要求強化など依然として厳しい状況にありました。

このような厳しい環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

当第１四半期連結累計期間におきましては、以下に示すとおりの結果となりました。

売上高は10,255百万円（前年同期比3.3%減）と減収となりました。

部門別に見ますと、フレグランス部門は、長谷川香料（上海）有限公司の同部門の売上が増加したこと等を主因に前年同期比3.2%増加し、1,534百万円（製品：売上高1,404百万円、前年同期比2.9%増　商品：売上高130百万円、前年同期比5.7%増）となりました。

食品部門は、茶系飲料向けの売上が減少したこと等を主因に前年同期比4.4%減少し、8,720百万円（製品：売上高8,129百万円、前年同期比4.6%減　商品：売上高590百万円、前年同期比1.4%減）となりました。

利益につきましては、営業利益は売上減による売上総利益の減少を主因に前年同期に比べ80百万円（9.4%）減少し、774百万円となりました。経常利益は為替差益の計上等による営業外収益の増加を主因に前年同期に比べ15百万円（1.7%）増加し、928百万円となりました。四半期純利益は、前年同期に特別利益に計上した退職給付制度終了益がなくなったこと、法人税率引き下げに関する法律の公布に伴う繰延税金資産の取り崩しによる税金費用の負担増加を主因に前年同期に比べ403百万円（53.9%）減少し、345百万円となりました。

また、海外連結子会社は、長谷川香料（上海）有限公司の売上高は前年同期比5.6%の増収（現地通貨ベースでは同6.9%の増収）、T.HASEGAWA U.S.A.,INC.は同3.5%の減収（現地通貨ベースでは同3.0%の増収）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が2,049百万円、有形固定資産が289百万円、投資有価証券が330百万円それぞれ減少した一方、有価証券が499百万円増加しました。これらを主因に資産合計は前連結会計年度末に比べ2,435百万円減少し76,007百万円となりました。

（負債の部）

前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が1,199百万円、未払法人税等が412百万円、賞与引当金が840百万円それぞれ減少しました。これらを主因に負債合計は前連結会計年度末に比べ2,342百万円減少し、16,333百万円となりました。

（純資産の部）

前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が277百万円、その他有価証券評価差額金が10百万円それぞれ減少し、一方、為替換算調整勘定が143百万円増加しました。これらを主因に純資産合計は前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、59,674百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間において、長谷川ビジネスサービス株式会社を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月２日に公布され、平成24年４月１日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.5％から、平成24年10月１日に開始する連結会計年度から平成26年10月１日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.8％に、平成27年10月１日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.4％となります。この変更後の税率により、当期首の繰延税金資産及び繰延税金負債を修正した結果として、繰延税金資産が80百万円減少するとともに、法人税等が273百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,717	5,667
受取手形及び売掛金	14,520	14,582
有価証券	8,498	8,998
商品及び製品	5,959	5,836
仕掛品	80	22
原材料及び貯蔵品	4,038	3,915
その他	1,195	1,228
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	42,008	40,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,389	14,201
その他（純額）	12,411	12,309
有形固定資産合計	26,800	26,511
無形固定資産		
その他	658	576
無形固定資産合計	658	576
投資その他の資産		
投資有価証券	6,999	6,669
その他	2,029	2,053
貸倒引当金	△53	△51
投資その他の資産合計	8,975	8,671
固定資産合計	36,434	35,759
資産合計	78,443	76,007
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,193	4,994
1年内返済予定の長期借入金	171	171
未払法人税等	720	307
賞与引当金	1,011	171
役員賞与引当金	39	－
資産除去債務	5	5
その他	3,248	3,535
流動負債合計	11,391	9,185
固定負債		
長期借入金	472	472
退職給付引当金	5,488	5,440
役員退職慰労引当金	1,033	1,017
資産除去債務	96	96
その他	194	121
固定負債合計	7,285	7,148
負債合計	18,676	16,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年９月30日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	6,700	6,700
利益剰余金	49,626	49,348
自己株式	△1,987	△1,936
株主資本合計	59,704	59,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,247	2,237
為替換算調整勘定	△2,185	△2,041
その他の包括利益累計額合計	62	196
純資産合計	59,766	59,674
負債純資産合計	78,443	76,007

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成22年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	10,607	10,255
売上原価	7,059	6,825
売上総利益	3,547	3,429
販売費及び一般管理費	2,692	2,655
営業利益	855	774
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	79	104
為替差益	－	42
その他	17	21
営業外収益合計	105	182
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	19	－
設備賃貸費用	23	24
その他	2	2
営業外費用合計	48	28
経常利益	913	928
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	－
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	－
退職給付制度終了益	333	－
特別利益合計	334	0
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産廃棄損	34	20
投資有価証券評価損	8	8
貸倒引当金繰入額	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	79	－
その他	－	0
特別損失合計	123	30
税金等調整前四半期純利益	1,123	897
法人税等	374	552
少数株主損益調整前四半期純利益	749	345
四半期純利益	749	345

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自　平成22年10月1日 至　平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自　平成23年10月1日 至　平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	749	345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72	△10
為替換算調整勘定	△97	143
その他の包括利益合計	△25	133
四半期包括利益	723	479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723	479

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。